

総務、産業、建設常任委員会記録

招 集 年 月 日	令和3年7月29日(木)
招 集 の 場 所	議員控室
開 会	午前9時25分
出 席 者	委員長 鈴木 宏通 副委員長 山岸 三男 委員 吉田 眞悦 委員 佐野 善弘 委員 前原 吉宏 委員 櫻井 功紀 委員 千葉 一男 議長 大橋 昭太郎
欠 席 者	
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局主事 高橋 秀彰
協 議 事 項	・公共施設マネジメントについて
そ の 他	
閉 会	午前10時53分

2号様式 協議の経過

<p>鈴木委員長</p>	<p>それでは第 20 回総務、産業、建設常任委員会をこれより始めたいと思います。</p> <p>連日いろいろとオリンピック等で日本の選手が活躍され、いろいろなことを私たちに与えていただけていますが、昨日、コロナの感染者も 9 千人を超え、1 万人に近づこうという段階にもなっておりますので、そういうことを留意することはもちろん大切なことですが、本日皆様にも御協力いただきまして、加美町におきましての視察を踏まえまして、本日取りまとめを行いたいと思っております。短時間で集中してまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは進めさせていただきます。</p> <p>本日委員全員出席でございますので、委員会は成立しております。議長も出席しております。</p> <p>それでは 7 月 19 日に行いました加美町における行政視察研修の中で、皆様に報告書を提出していただきました。それを基に、いろいろと内容等はもとより、主にこういうことが大切ではないかという提案を最後に考えてまいりたいと思っております。その中で我が町で取り入れるという様々な事案に関してこれから話を進めてまいりたいと思っておりますが、それでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）</p> <p>皆様より提出いただきました部分で皆さんお手元にあるかとは思いますが、その中でそれぞれ思っていることを各自いろいろと、報告書を基にでもいいですし、そういうところをお話いただければと思っておりますので、これより全員でお話しをいただきたいと思っております。よろしいですか。（「はい」の声あり）</p> <p>一応休憩で進めますか。会議録に入ったほうがいいですか。（「入ったほうがいいですね」の声あり）では、このまま休憩せずに進めたいと思っております。</p> <p>ではまず、いつも佐野さんからで申し訳ないですけど、佐野委員、お願いします。</p>
<p>佐野委員</p>	<p>はい。加美町の視察を受けて、公共施設等管理計画と公共施設等個別計画の 2 本立てで公共施設の削減を、1 施設ごとに行っているようですが、その中でやはり計画は計画ということで、やはり 3 町合併したということで、人口減少ということも絡まって、将来の財政見通しが非常に不透明だということでこういうふうな……。我が町もそういう状況だと思っております。</p> <p>その中で一番思ったのは、町民との問題意識を共有させるにはアンケートを実施するなり町政懇談会を実施して 1 つ 1 つ計画を進めております。その中にはやはりいろいろな意見があるということで、賛成意見もあるし反対意見もあるということのようでございます。その中で、公共施設の再編には町民との合意形成が非常に必要ということで、理解を示すが総論賛成各論反対の状況は時間と丁寧な説明を要するようでございます。</p> <p>それと議会が全員協議会を度々開催して説明しておりますし、それと常任</p>

	<p>委員会にも都度説明しており、議会への合意形成にも努めておるようでした。</p> <p>それと1つ気になる言葉がありまして、公共施設は減らすが行政サービスは継続する。非常に難しい内容だと思うんですけども、計画を進める上でキーワードになる言葉ではないかということで、ちゃんとやるんだよということを、初めて聞いたというか、減らすけれどもサービスはしますという…。少しは町民の方もこの言葉で安心するのかなと。参考になったということで。</p> <p>以上でございます。</p>
鈴木委員長	<p>ありがとうございます。今のはなかなか、そうですね、そういうことをうちの町でも考えなくてはいけないことかなと思っています。</p> <p>では続きまして、千葉委員。</p>
千葉委員	<p>私は、基本的には国からの指導というか考え方でこの計画を作ること求められたその範囲でやっているという意味では、我々が取り組んでいることと大して大きな差はないというふうに感じました。</p> <p>それでその中で特徴的に思ったことは、個別の計画、先ほど佐野委員も言いましたけれども、に対する取組と捉え方については我々も学ぶことがあるんじゃないかなと思いました。</p> <p>それから、財政についての考え方も書いていますけれども、まあ無いよりは私もあったほうがいだろうと思います。しかし、それは過去の実績を中心に予測している数字であって、単年度主義の行政が40年先を、大体三割自治体の我々がそこまで気にしてやるとなかなか難しい。まあ本当に参考ということではあったほうがいいんじゃないかなとその程度に感じました。</p> <p>それからやっぱり問題点についてはヒト・モノ・カネがどうも十分ではないと。そのために具体的な作業に取り組むことに難しさを感じている現状があるなというふうに感じました。そういう意味では我々とここも同じだなというふうに。やったことは基本的にはこういうものについての方針ができて、その方針を基に具体的な考え方を盛り込みながら計画を作っていくところは進んだけれども、個別具体的に実施の手段、計画についてはまだ十分にできていなかったという意味では我々とここも同じだなというふうに感じました。</p> <p>そんな中でこれは我々も考える必要があるんじゃないかなと思いました。保全マネジメントシステムですね。これについては私も大変興味を持ちました。しかし具体的にはあそこでどうこうというような議論をしたわけではありませんけれども、担当課長から聞いた、やっぱり自分たちもこれについては必要性を認めながら「実はデータを入れるのが物すごい大変なんですよ」と。だからそこで、「なぜ大変なんですか」と、「人がいないんですよ」ということと。「だったら全体に、各管理担当責任部署にデータのインプットを全部任せたらいかがですか」と言ったら、「なかなかそれも」と言っていたけれども、具体的なああなるほどというのはわからないけれども、要す</p>

	<p>るにそれもやっぱり必要な手だとは思いますが、私はそれをする必要があるのではないかとということで、組織全体として、組織というのは行政の我々の組織全体として現状を、お互いに実態を、リアルにですね、全部データを入れていくということはやっぱり全体をつかむ上では物すごく大事だし、入れる人は当然わかるし、他はどうなっているかなというので関心も波及する。それで全体をコントロールする組織みたいなのもあるといいんじゃないかなと、こういうふうに思いました。</p> <p>以上です。</p>
鈴木委員長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>はい、では。</p>
櫻井委員	<p>私はあまり参考にしなかったんですけども。</p> <p>今お話があったとおり、公共施設の総合管理計画の個別施設計画、これはやはり立てていかなければいけないと思いますけれども。私どもの町も合併して15年になっているんですよね。まだ施設がそのままになっているような状況で、やっぱりこれを統合、あるいは廃止、あるいは第三者に任せる場合ね、運用をです。その前に一番要となるのは町民の要望……。町民の要望を吸い上げていかなければいけないと思うんです。ヒト・モノ・カネもかかるんですけれども、それはやっていかななくてはならないと思うんです。財政の問題もあると思うんですよね。私どもの町はちょっと遅れているのではないかなという感じがします。まあ異動によって配置転換になって係が変わった部分もあると思うんです。ただこれはやって行かないといけない問題だと思うんです。以上です。</p>
鈴木委員長	<p>今後いろいろ進める上でも町民の意見が一番大切ではないかということと、財政との関わり、これからの計画についていろいろと。</p>
櫻井委員	<p>やっぱりこれをやることによって今までの住民のサービスを低下しては駄目だから、住民サービスを低下させないような方法をもってやらなければならないんだろうなと思いますよ。</p>
鈴木委員長	<p>住民サービスの低下を防ぐ。</p> <p>では、続きまして前原委員。</p>
前原委員	<p>報告書のとおりなんですけれども、その中で申し上げますと、まず加美町の場合は、総合管理計画から個別施設計画。より具体的にしている。10年ごとになっている。さらに30%から40%以上の削減、凄いなと思いました。対象施設もそのとおり増えている。それをやるに当たって、各期間の取組項目において点検を欠かさない、管理のですね。年2回実施している。大切なことだと思います。</p> <p>また、先ほど来話があります、公共施設保全マネジメントシステムですか、これの inputs が非常に貢献してくるのかなと。どういうことかと言うと、やっぱり統一されたフォーマット。その中で具体的な入力作業は大変だと思います。けれども、客観的なデータなので、議会への説明とか町民への説明、情報公開ですね、そういう部分でも非常に役に立つのかなと思います。</p> <p>本町においては40年で3割以上の削減とされていますが、やっぱりこうい</p>

	<p>うシステムを使っていただいて公共施設のライフサイクルコストの調査、管理を改めて行っていただきたい。本当に今の計画でいいのか。これらを新しい形で、今は 28 年 3 月の資料ですから。新たにシステムを使っていただいて、その状況により新しい情報公開。それで進んでいかないとなかなか去年みたいに資料が古いんじゃないかと。そういう部分もあるのかな。まあそういうシステムを使うのも 1 つの手だなと思いました。</p>
鈴木委員長	<p>そのとおりだと思います。 では、吉田委員よろしいですか。</p>
吉田委員	<p>公共施設マネジメント関係の取組はどこの自治体でも結局始まったばかりと言ったほうが、期間的にね。かなり長い期間の取組になるということなんで。それで加美町の場合、住民皆さんにアンケートを取ったり、この財政がらみで説明会をしているということについては一歩進んでいるのかなというふうには感じてきました。</p> <p>あと、報告書には私の所見として数点挙げておりましたので、その部分だけ私の思いということでも言わせてもらいますけれども、加美町にもいろいろお話を聞いてきて感じたのは、やはり各々、それぞれの施設の固定資産台帳のきちっとした整理をしておかないと、今後につなげていくためにはこれは必須だろうなというのが 1 つ。</p> <p>あとは、当然先ほど言ったように期間が非常に長い取組なので、結局今後そのものを継続できる体制の構築が必要だろうと。結局途中で期間が長いから、裏を返せばね、少くとも時間を停滞してもまだまだ期間があるからというような思いで行くと必ず政策が狂ってくると思いますので、継続してきちっと計画を立てたことを実行していくことが大事だと。</p> <p>あと、どこの自治体も同じでマンパワー不足なんですね。だから、うちのほうもそうですけれども、担当する職員の人数もある程度確保していかないと異動とかいろんなことでつながりが消えてしまうということも大変懸念されるなというふうにも感じてきました。</p> <p>あと、やはり皆さんから出ているとおりに、これを進めるためには町民の理解と協力が必須ですよ。それで、不可避なことでありますので、やはり今後に向けた情報の発出を、町民に対してのね、増やしていくべきだろうと、その機会を増やすということだろうと。</p> <p>あと、当然、議会に対しても、全協なり常任委員会なり、それぞれのやり方、考え方があってと思いますけれども、進捗状況等をきちんと説明、報告をしていただきながら進めていってほしいなど。</p> <p>あともう 1 つ、これはやはり行政だけでは、町民の力だけではということについてはなかなか作り上げていくことについては難しいと思うんでね。やはり民間活力も、それなりの英知を集結してやったほうがいいのではないかなというふうには受け取ってきたということです。</p> <p>以上です。</p>
鈴木委員長	<p>ありがとうございます。 ほとんど、それに近いようなことを……。</p>

	<p>では、副委員長お願いしていいですか。</p>
山岸副委員長	<p>私は一応まとめてきましたので、その報告書にまとめをしたことを読み上げさせていただいて報告にしたいと思います。</p> <p>まず、加美町の資料に基づいて私は一応分析というか考えをまとめさせていただきました。</p> <p>私たちの質問内容の最初の公共施設等総合管理計画についてということについて、私が話し合いの中で感じたのは、総合管理計画の概要に基本方針などしっかり定められており、上位計画期間内に目的が達成されるものと話の中で感じました。</p> <p>それから、2つ目の公共施設等個別施設計画については、対象施設 259 施設を第1期から第4期、40年間の期間を設定され、令和38年までに総量縮減、維持管理コストとも4割以上削減を図るとして目標値を明確にされていることに期待を感じました。</p> <p>それから、3番目の計画の推進については、計画策定から5年、令和3年度を迎え、計画の見直し年度に達し、策定委員会、各部会での調整作業、本年度中の進捗状況確認とされておりますが、5年前からの策定作業が振り出しに戻ることにならなければと感じました。また、今後10年余りに、加美町では5件の公共施設の建替計画が予定されております。今後、計画を策定して5年の中で、新しい施設を5件建て替える。庁舎、学校等々。この資料に載っていましたがけれども。大丈夫なのかなという、そういう感じを受けました。</p> <p>私は加美町に関しては、総合管理計画（上位計画）、あるいは個別施設計画（下位計画）などの概要が明確に示されているのでわかりやすいなど資料を見まして感じまして、その中で私は本町に感じていることは、今、皆さんからお話があったように、本町にも加美町と似たような計画書は全てもうできてありますが、ただ、計画の推進に当たっての具体化になるもの、要するに推進組織などの立ち上げ、いわゆる「見える化」を進めることを強く私は求めたい。本町に対してね。</p> <p>同時に、私たち常任委員会では、元年の7月18日に常任委員会報告書、所見を出しております。それから、令和3年の1月18日に中間報告書、これは議会からの具体的な提案と、町として深く受け止めてぜひ実践されたいと、そんなふうに私は感じましたので、私の報告です。</p> <p>以上です。</p>
鈴木委員長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>私からもいろいろお話をさせていただいても。ちょっとだけ。まあほとんど皆さんが言っていたことと同じでございますが。</p> <p>その中で、佐野委員が申したとおり、やはり財政を絡めまして、今後立ち行かない町の状況を住民の方に説明しながら、あとアンケートを取っていつている、最初に行っているということが、まずもって取組としてそこが先だなと思ってまいりました。</p> <p>その中で、今後検討すべき当初の計画、前原委員が申しましたとおり、40</p>

	<p>年間の計画、30%から10%上げて40%にしているということを厳しく捉えながら、財政当局とその話を進めながら進めたこと。</p> <p>あとは、先ほど千葉委員、前原委員も言ったとおり、保全マネジメントシステムについても、やはりその取組についても当初の個別管理計画を一番先に着眼して、当初の計画から施設カルテを作って、その中で共有を、職員の方々の共有、またはその取り組むべき委員会の中での情報共有をする。または、住民の方々への情報提供をするという形から、このマネジメントのシステムをクラウドを使って、入力に関しても各担当の職員の方々が入力を進めながら、そしてその情報を一元化しながら、それぞれ担当課またはそれを取り仕切るべくその他の担当職員の方々が日夜管理できる状況にあるということが、うちの町とはそここのところはかなり違うなというところは思っていました。</p> <p>あと、やはりその進め方に関しても、まずもって全員協議会または常任委員会に報告を進めておられるということで、その中の部分をいち早く議会との報告に結び付けていっているというところが、うちのほうではなかなかそこまでまだまだ行っていませんけれども、そういうところも提言の中には盛り込みたいと考えながら研修を受けてまいりました。</p> <p>あとは、今後私たちの中で考えなくてはいけないのは、この政策提言を進めて、担当課だけではなくやはり財政の部分、企画財政課との関わり、または総務課との関わり、各課の関係をもう少し連携を深めて、今後、もともと40年の計画であります、継続できるべく政策を、施策をいろいろと取り組んでいただきたいなというところで、私なりに、そのときにも提言の中に考えたらどうかと思っ研修を受けてまいりました。</p> <p>あと、皆様の部分の中で、いろいろ特筆するべきところも報告書の中にございますので、その部分を取り入れながら今後いろいろ考えたいなど、そのときに、まあ今も思っていますけれども、そのように進めてまいりたいと思っています。</p> <p>では、以上、皆様より先日行いました加美町の行政視察における公共施設のマネジメントについていろいろ報告をいただきました。何かもしそれ以外に、加美町に行つてこういうところが良かったのではないかと、これは入れるべき点という点がありましたら、皆様の意見を受けたいと思っております。</p> <p>では、ちょっと休憩をいたします。</p>
	<p>休憩 午前9時53分 再開 午前9時56分</p>
鈴木委員長	<p>では、再開をいたします。</p> <p>この加美町の所管事務調査におきましての内容につきましては、後日議長への報告を伴いますので、そのまとめに関して皆様にお諮りをさせていただきたいところでございます。</p> <p>まず、皆様の報告書を受けまして、私、委員長がその報告書につきまして素案を作りまして、皆さんに提示して、お示しして、いろいろその中でたたき台として報告書を作成していきたいと思っておりますが、いかがでしょうか。よ</p>

	<p>ろいでしょうか。(「はい」の声あり)</p> <p>その中で、今後とるべき町のあり方について、いろいろ副委員長も前回の部分において政策提言、まあ近い内容にもありますけれども、町有未利用地に関しての政策提言を行った際の部分に関して、というところも踏まえながら今、報告をいただきましたけれども、その線も含めまして今後私たちがとるべく、この公共施設に関して特に留意していただきたい部分、進めていただきたい部分、提言をまとめてまいりたいと思いますが、それでよろしいですか。(「はい」の声あり)</p> <p>では、ここで一回休憩をします。再開は10時10分といたします。</p>
	<p>休憩 午前 9時57分</p> <p>再開 午前10時10分</p>
鈴木委員長	<p>再開をいたします。</p> <p>先ほど視察に関しては以上としますが、今回、皆様にお諮りをさせていただきたいことがありますので、皆様に連絡及びお諮りをさせていただきます。</p> <p>以前から商工会工業部会との懇談会を進めるという形で一応向こうの商工会の事務担当の方とすり合わせをした経緯があります。</p> <p>それで、事務局よりその旨について報告及び連絡等をお願いしたいと思います。</p>
高橋主事	<p>はい。まず、7月中だったと思いますけれども、上旬に事務局と委員長にも入っていただきまして、打合せをさせていただいた中で、商工会工業部会との懇談会をする日程を固めさせていただいております。日程を報告させていただきますと、10月の6日水曜日の午後2時から。会場は駅東地域交流センターとなります。出席者も、議員さんとか商工会の部会長さんとか、あるいは会長さんとかを合わせただけでも20人近い人数にはなるんですけれども、さらにそこから工業部会の会員さんということになりますので、だいたい30人から40人くらいの形の出席になるだろうという話は聞いております。そのために、場所に関してもある程度人数が入れる駅東地域交流センターに決まっております。</p> <p>今後の流れとして、まずこの10月になった経緯として、8月中に地域経済動向に関する調査を商工会が中心となって行うそうです。その取りまとめに1か月程度かかるという中で、まあ9月にはできるという話にはなるんですけれども、9月会議を考慮して10月上旬という設定にさせていただきました。</p> <p>今後、その商工会との懇談に当たっては、改めて商工会の事務局から資料をいただくことになっておりますので、その資料を皆さんにお配りした中で、認識を深めていただいて商工会との懇談に臨んでいただくという段取りを想定しております。</p> <p>事務局からの報告は以上です。</p>
鈴木委員長	<p>ただいま報告がございました日程及びその内容につきまして、決まったところを今報告していただきましたが、10月6日水曜日、午後2時より行う</p>

	<p>ということで皆さんよろしいですか。（「はい」の声あり）</p> <p>では、そういう旨で商工会へも連絡をさせていただきたい……、はい、佐野委員。</p>
佐野委員	<p>内容は、どういう内容ですか。</p>
鈴木委員長	<p>内容は私たちも今ちょっと……。多少は説明はあったんですが。</p> <p>一応内容としては、今高橋さんが言ったとおり、今アンケートを今月中に出して、その現況についてまとめたものをまず土台にしながら、現況についてを話させていただく、説明をしたいと。その中での部分を踏まえて、今度は、美里町の工業振興については、担当課よりこの説明をいただいて、一応その中での意見交換、質疑応答等を含めて、その懇談を進めていきたいという今のところの方向にあります。</p> <p>その現況についての経済動向等は、今後皆様に資料としてお渡しできるのが多分9月会議の会期中になるのかなというふうに考えておりますし、美里町の工業振興については、これも同じような時期になるのかなと思っていますので、その開催される以前にこれを皆さんにお渡しをして、その中でこの方向性で行きますよというのを常任委員会の中でも話し合いを更に行きたいなとは思っているところです。</p> <p>よろしいですか、佐野委員。そういう中身として。</p>
佐野委員	<p>商工会というのは涌谷でもしているんですね。工業振興というのは美里町だけなんですか。涌谷は関係……。</p>
鈴木委員長	<p>この間の商工会の事務局の方と話し合いをしたときにも、涌谷は涌谷で議会との懇談会を別にするというのを考えているようでした。そのときは、そういう説明を受けました。</p> <p>ならば一緒にということもないんでしょうけれども、町政が違うのでその進行、町との考え方も多少あるかとは思っているので、別にしたというところがあるのかなと思っています。</p> <p>はい、千葉委員。</p>
千葉委員	<p>美里町の工業振興施策については一応まとめた資料を作ることですけれども、これについてその内容を議会、我々議員とのすり合わせではないけれども意見交換みたいな打合せはないんですか。</p>
鈴木委員長	<p>すり合わせ的な話し合いは今のところ……</p>
千葉委員	<p>すり合わせではないんだけど、一応どういうことを考えているかというね。その場に行って、議員があればどうなんだ、これは、では全く……</p>
鈴木委員長	<p>そこは、その資料がそろった時点で、先ほども申したとおり、9月会期中にその資料が提供され次第、そのときは決算審査中ではありますが、時間を折り合いをつけていただきながら、その資料について皆さんに提示をして、わからないところ、不明な点、またはこれはどうなんだということがもしあれば、担当課にこれはどうだということは聞く機会になるのかなとは思いますが、そういう部分はすり合わせ的にできればなとは思っていますが。一応、もちろんその資料については、まちづくりの総合計画及びそういうところを中心に行う部分、あとは今回のコロナ対策もあるかとは思いますが、そうい</p>

	うところが中心になるのかなというところで、それほど、おかしなところと言ったら変ですけども、そういう部分はないかなとは思っています。
千葉委員	そうすると、現状の考え方でもあると思うんですけども、既に出ている計画書、それに基づいてやるからということによろしいんですか。
鈴木委員長	<p>そのとおりだと思っています。新たな点というのはなかなか今難しいかなと。まあ国のほう、または県のほうで新たな取組を考えながら町でもそういうことを対応することができれば、することがあれば別でしょうけれども、今のところ従来の進め方であるという認識をしている、というかそのときの説明がそうかなと思って聞いていましたけれども。</p> <p>では、その部分で皆さんに資料としてお示ししながら、その中でも懇談会に向かう部分で私たちのほうから町に質問するような話し合いもなかなか……、そういうことになるかと思うんで。</p> <p>ちょっと休憩します。</p>
	<p>休憩 午前10時21分</p> <p>再開 午前10時47分</p>
鈴木委員長	<p>では、再開をさせていただいて、先ほどの遠田商工会工業部会との懇談会につきましては、日時は10月6日水曜日、午後2時より駅東地域交流センターで行いたいと考えておりますので、よろしくお願いたします</p> <p>その内容等につきましては、今後資料でお示しをしながらいろいろと準備をしてまいりたいと考えております。これにつきましては、改めて開催の分の要請書はいただくようになりますかね。では、その部分がきましたらば、皆さんにまたお示しをしたいと思いますが。</p> <p>では、この形で進めたいと思いますが、よろしいですか。（「はい」の声あり）</p> <p>以上ということで、本日の常任委員会の話し合いを終了させていただきたいと思いますが、皆さんから何かありましたらば。</p>
櫻井委員	駅東の会場使用料は商工会が払うんでしょう。
山岸副委員長	事務局でそれを調整して話をしてもらって。
鈴木委員長	懇談会の開催場所の費用については、そこは事務局で調整をさせていただきますので。
櫻井委員	どこにおらほう払うわけない。
鈴木委員長	では、皆さんから何もないということによろしいですか。 は、吉田委員。
吉田委員	この次の委員会、報告書の確認もあるし。
鈴木委員長	すみません、では、次回の会議日程でございます。 会議日程を休憩にて進めたいと思います。
	<p>休憩 午前10時50分</p> <p>再開 午前10時52分</p>
鈴木委員長	<p>では、再開します。</p> <p>次回の会議は8月20日に行いまして、9時半からということによろしいですか。（「はい」の声あり）</p>

	<p>では、よろしくお願いいたします。</p> <p>では、副委員長お願いします。</p>
山岸副委員長	<p>お昼前に終了しました。大変御苦労さまでした。</p> <p>今日は、加美町での視察研修での皆様からの御意見と報告ということと、あと 10 月 6 日に延びましたけれども、商工会工業部会との懇談会の日程と内容を……させていただきました。</p> <p>今、我々の常任委員会に示すこれからの、懇談会もございますのでね、それらも視野に入れながら常任委員会での公共施設マネジメントを研究テーマにしてございますので、それらをしっかり私たちも踏まえて、特にこの先は懇談会も……なっています。</p> <p>今日は大変御苦労さまでした。</p>
	閉会

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和3年7月29日

総務、産業、建設常任委員会

委員長